

	<h1>号外</h1>	定価 1部2円 発行所 盛岡市内丸10番1号 岩手県庁内 岩手県職員労働組合	No.2518 2019年 8月22日	会計年度任用職員 制度も交渉ヤマ場 が間近に。課題共 有し、臨時・非常 勤職員の処遇改善 を実現させよう。
	昭和34年4月1日 第3種郵便物認 可			

## 会計年度任用職員課題

# 処遇改善と採用数確保に全力を

### 県庁・盛岡支部では180人の臨時・非常勤職員が参加

会計年度任用職員制度を巡る交渉がヤマ場を迎える。8月21日県庁・盛岡支部学習会を開催し、これまでの交渉状況と今後のポイントを解説した。180人超が参加し、課題を共有。県職労が相談窓口であることを伝え、交渉に向け意識醸成をはかった。



公会堂に多くの臨時・非常勤職員が参集



野中やすし相談員

### ■野中相談員 処遇改善の必要性訴える

「野中やすし」相談員が、「公務職場でも非正規雇用が増加。職場ではなくてはならない存在に。処遇改善と雇用の確保に向けて県職労としてしっかりと交渉していく。ぜひとも実態を寄せていただき、相談を」と訴えました。

主な交渉状況と今後の交渉のポイントについては以下のとおり。

項目	交渉状況 (人事当局回答)	今後のポイント
賃金水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月額賃金：行政職1級1号(145,400円)初号。事務補助(臨時職員)上限：1級25号(182,300円)。専門職(非常勤職員)上限：1級93号(249,800円)の範囲で個々に設定。</li> <li>・資格・経験年数に応じて調整(前歴換算)</li> <li>・期末手当：6月・12月期に支給(1回1.3月。年2.6月。6月以上任用の場合)</li> <li>・通勤手当：一般職と同様。</li> <li>・退職手当：フルタイムに支給(一定の要件あり)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・非常勤職員：専門性に応じた賃金水準引き上げが必要。</li> <li>・臨時職員：初号水準が低い。到達給の引上げが必要(1級25号を上限とした場合、高卒採用時に経験年数が7年程度で頭打ち)。</li> <li>・パートタイムへの移行で月例賃金引下げとなることも課題</li> </ul>
休暇制度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年次休暇：制度創設時に10日間付与(週5日勤務の場合)。</li> <li>・病気休暇：無給、特別休暇：一部有給(看護休暇、短期介護休暇、夏季休暇等)あり。</li> </ul>	職員との均等待遇との観点から課題。病休等の有給化に向けて取り組みを継続。

勤務時間・配置数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パートタイムを基本（月 30 時間を目安）。（育休代替など、業務の性質や業務内容等を踏まえ、必要な場合に限り、フルタイム）</li> <li>・配置数は、 事務補助職員数：秋の募集前に決定 個別事業ごとに任用する職員数：予算編成過程で決定</li> <li>・増員を含めてトータルのマンパワーが確保できるよう検討。</li> </ul>	<p><u>職場実態を踏まえた任用形態と配置数確保、人材確保の観点でのフルタイムでの任用を強く求める。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・配置数の決定時期が不明確。業種により募集時期に相違。当事者は不安も。<b>募集時期の早期提示・実施を要求。</b></li> </ul>
採用方法・更新	<ul style="list-style-type: none"> <li>・採用は公募。面接・書類選考等の選考採用も含めて検討中。</li> <li>・再度任用は原則 2 回。再度任用後に公募も、同一の者の任用の可能性あり。</li> <li>・再度更新：人事評価制度により判断。業務経験も一定程度考慮して評価。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・面接等の方法による<u>業務経験を踏まえた採用を要求。</u></li> <li>・人事評価は、<u>業務経験を的確に評価のうえ、更新できる制度を要求。</u></li> </ul>

# 野中相談員＝盛岡市議会議員候補者 県職労は野中やすし推薦しています



県職労は、県職員出身で、長年にわたり県をはじめ各職場の労働相談等で活躍してきた『野中やすし』さんを盛岡市議会議員候補者として推薦しています。

現在、盛岡市内で市民の皆さんに「臨時・非常勤職員をはじめ、非正規で働く方の処遇改善をしっかりと行い、安心して暮らせる街づくりをめざす」と訴えています。

「野中やすし」さんは皆さんの声に耳を傾け、県職員はもとより、あらゆる働く人の先頭に立って活動する決意です。「野中やすし」さんは安心して私たちの声を託せる方です。

「野中やすし」さんへの応援をお願いします。

## 8.22県知事選告示 達増拓也 推薦決定

8月22日告示・9月8日投開票の県知事選挙もスタート。県職労では、現知事の「達増拓也」さんを推薦決定しました。達増拓也さんは、2017年度から、県職労との直接の意見交換に応じており、県職労からは知事に対して「職員の賃金改善」、「職場の人員確保」、「長時間労働是正」等の課題を訴えています。知事も要望を真摯に聞く姿勢を示していることから、それらの経緯を踏まえ決定したものです。